

平成28年7月15日
農林水産委員会提出資料
(当 日 配 布)

農業農村整備事業の設計業務に係る入札手続きの誤りについて

北秋田地域振興局が発注した平成28年度の農業農村整備事業の設計業務14件において、低入札価格調査基準価格の算定に当たり、平成27年10月に改正された現基準を適用せず、平成27年9月以前の旧基準を適用したため、調査基準価格の算定を誤り、このうち3件については、本来契約すべき相手方とは別の入札参加者と契約締結していたことが判明した。

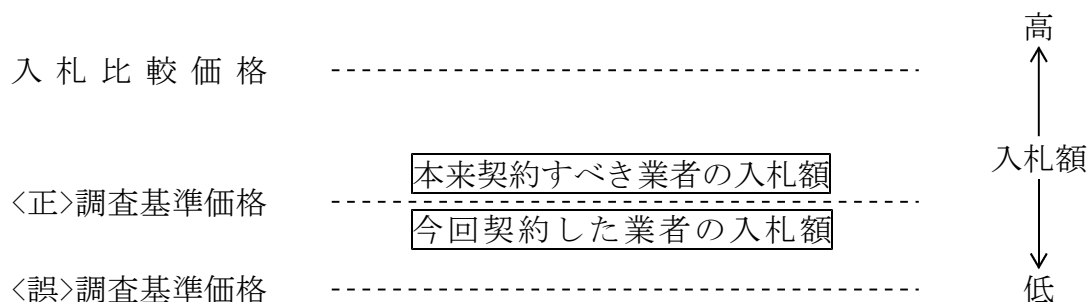
1 業務の概要

地 区 名	三ツ屋岱地区	三ツ屋岱地区	カラムシ岱地区
業 務 番 号	07001-Y04	07001-Y05	06901-Y05
場 所	北秋田市坊沢	北秋田市坊沢	北秋田市脇神
工 期	平成28年6月17日～平成29年3月10日		
業 務 内 容	揚水機基本設計4基	揚水機実施設計4基他	揚水機実施設計1基他
入札比較価格	3,700,000円	10,380,000円	12,880,000円
調査基準価格	<正> 2,973,000円 <誤> 2,694,000円	<正> 8,332,000円 <誤> 7,549,000円	<正> 10,340,000円 <誤> 9,368,000円
契約者の入札額	2,971,000円	8,328,000円	10,338,000円
入 札 方 式	条件付き一般競争入札		

2 経 緯

5月26日 入札公告
6月7日 開 札
6月14日 落札決定
6月16日 契 約
6月17日 着 手
6月23日 入札参加者から調査基準価格についての問合せがあり、調査の結果、手続きに誤りがあったことが判明

【手続きの誤りのイメージ】



3 今後の対応

(1) 現契約の取り扱い

当該業務については、既に契約が締結され業務が進められており、また、早期の工事実施に向けて設計業務の年度内完了を期する必要があるため、現契約を継続する。

なお、現契約については、低入札価格調査における詳細調査に準じて、入札価格の見積内訳、業務計画の内容等を精査し、契約内容どおり履行できる見込みであることを確認している。

(2) 再発防止策

今回の事案を踏まえ、次のとおり再発防止策を講じる。

- ① 各発注公所において、入札契約事務の執行体制を再点検するとともに、県発注工事等における事務ミス防止に万全を期すよう、改めて全庁に周知する。
(平成28年7月14日建設部長通知)
- ② 開札結果等の確認事務について、開札から落札決定・契約締結に至る手順を再度検証し、それぞれの段階における関係職員の役割分担の明確化と複数職員によるチェック体制の強化を図る。
(事務ミス防止の実効性をより一層高める観点から、開札結果等の確認事務の標準的な手順等について、現場に即した形で内容の充実を図る。)
- ③ 今回の事務ミスが年度の変わり目に起きたことを踏まえ、入札契約事務に係る研修等について、従来の制度変更時の開催に加え、今後は、毎年度の当初においても、地域振興局農林部長、担当課長、班長等の各事務レベル毎に実施する。